いわき民報
發行所 平市田町48 電381．176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

針はオルガン ミシンはコクサイ
月賦現金販賣 鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

追加豫算を可決 二日に一般質問戰

市會再會

平市會は二十五日午後一時から開き二十四年度追加更正豫算（三百六十九万六千二百四十五円）と起債の件（庶民住宅建築事業費に充當するための百万円）を委員會に附託してあつさり閉會、第二回目は二十七日午後二時より再開、初日委員會に附託した兩案を各委員長より報告ありこれを議決、二十五年度當初豫算ほか社會教育委員條例設定など十二件を市當局から説明あつて閉會、議案研究のため休會に入る

第三回目は二日午前十時より開會、二十五年度豫算案について一般質問を行い終つて各委員會に附託して閉會、第四回目は四日午前十時から再會、各委員長の報告あり、各委員長に對する質問を行つてから議決するが昭和二十三年度才入出決算等報告も二日に提出、一日委員會に附託四日市會で認定することになつている

賃金團交開始 勞資の主張に開き

東部石炭鑛業連盟に對する日鑛常連傘下組合の一月以降新賃金交渉は二十五日で一應事務折衝を打切り、二十七日午後一時から東部石炭協會々議室に團体交渉を行つた

一月下旬以來數回に亘つた事務打衝の焦點は組合側の要求賃金坑内夫三百六十三円坑外夫二百十六円に對する支拂い基準として平均四千七百カロリー、能率七、二屯に對し、連盟側ではカロリー四千六百の能率十一屯を主張して來たつたが問題の炭價が屯當り約三百五十円の開きで組合側は連盟の炭價は低いとこの點で交渉はもつれているのも

磐女高だけが競爭 高校入學希望者數は尠い

今春中學校から巣立つ生徒は平、石城郡内で六千百八十七名でこの中約三分の一の二千八十名が高校入學希望者とみられて居るが小、中學校長會の調査による入學希望校で募集人員を超えて居るのはわずかに磐女一校だけである、新學期の高校入學者募集人員は管内では全日制五校の千二百五十名と定時制四校九百名の計二千百五十名で双葉等の自由學區を除いては募集人員に對して入學希望者數の方が少く希望校を失格しても必ず第二希望校に入學出來るものと見られている

管内各高校の募集人員は△全日制の部では磐高磐女が各四百名、平工二百八十名平商二百五十名、磐農二百名、小名濱水産百二十名、▽定時制の部では四倉、内郷が各三百名、磐農二百五十名、平第二高五十名で各校とも三月一日から十五日まで願書を受付、二十四、五の兩日入學試驗を行い、三十一日發表となつている

平第二婦人會を結成

平市第二小學校區内の婦人會結成會は二十五日午前一時より約二百五十名が參集し同校で開き名稱を『平第二婦人會』と決め會則を審議したのち次の如く役員を選任した

△會長鈴木初子（北目）△副會長千葉とし（舊城跡）志賀チヨ（番匠町）太田こう（幕の内）△監査理事私元貞子（舊城跡）八木まさ子（柳町）

肥料は値上 急ぎ受配要望

肥料配給公團平出張所では三月以降から肥料が從來の價格より三割五分値上げになるので未だ受配してないものは今月一つぱいまでに早急受配するよう同所では要望している

電熱器の失火と斷定 火の元責任者を湯本署で檢擧

常磐炭鑛湯本鑛の出火事件は十七日の出火以來十日目で遂に失火と斷定、十七日二番方午後五時迄運轉詰所に勤務していた選炭機械係員代行（同所の火の元責任者）山田正氏（三四）を出火容疑者として二十六日身柄を湯本署に留置一日送檢する

十七日午後五時まで二番方として勤務していた山田正氏は同詰所に午後三時半頃まで居り留守する時はスイッチと電熱器のコードをうかつに切らないで來たと供述

搜査本部では電熱器を使用してあつたという目撃者十數名の參考供述と、出火現場から發掘された電流を切らなかつた儘のスイッチ、配電板、電熱器の鐵板の台等の證據品により、机の上の電熱器の加熱（當日モーター電力が使用されずにあつたのでこの分の電流も相當くつたものと推定）により延火したものと斷定するに至つたものである

同事件の指示檢事に當つた高橋主席檢事は語る『山田が電熱器を使い放しにしておつた點、目擊者、證據品等から科學檢査の總合的搜査からして火と斷定したもので、その他の點では何等發見出來なかつた』

沼の内の辨天祭禮 三日執行

豊間町沼の内辨才天大祭は恒例によつて舊正十五日の三月三日行われるが、常磐交通では小名濱－江名、江名－平の二線を定時以外に隨時增發を行つてサービスする

總務電通編 家庭の法律百科 400円 日本評論社發行
若い人 縮刷合本 280円
裸者と死者 中卷 近日入荷
マルトモ書店

人出やく四萬 金刀比羅樣大祭賑う

湯本町關船金刀比羅神社の大祭は舊正十日（二十六日）磐城七濱、附近農村、遠くは滋賀縣、東京方面からの參詣者がワンサと押かけ、日曜日とダブツたところから當日の人出はザット四万人、昨年よりは一万人も多かつたと湯本町では見ており、道路は動きのとれない程の賑いであつた

湯本驛前から金刀比羅神社までの道路の兩側には露天商がザット八十軒、お飾りもの、ダルマの商人は昨年の二倍で群馬の高崎、白河方面からもつめて仲々の祭昌振り－ところが賣行きは値下げ二、三割といつても昨年の半分位だと露天商はなげく、賽錢が一円、五十錢が大部分で十円がよい方だという宮司の話、ふところサビしい金詰りの參詣街道だつた

鮫川の磐崎分水工事 廿七日 鍬入式擧行

鮫川堰の磐崎分水工事はいよいよ着工の運びとなり二十七日午前十時磐崎村白鳥地内の工事現場に於て鍬入式を行い十一時から祝賀式を行つた

鐵道專用通信線 百廿米を切斷さる 綴－湯本間 犯人搜査中

二十六日の朝綴－湯本間の愛正トンネル附近の鐵道專用通信線（二ミリ銅線）が約百廿米の長さにわたり六本が斷ち切られ内二本が持去られているのを線路員が發見した、内郷署及び平鐵道公安室では通信妨害と見て捜査に乘り出したが同通信線は二十五日夜から不通となつており犯行は同日午後七時三十分から十時半までの間に行われたものと見られている

民委定例會 廿八日開く

平市民生委員定例會は二十八日午後一時から公會堂日本間に開き生活扶助者の廢止、開始その他につき協議するほか義手義足使用者の調査も行うこれは近く縣の機具修理の巡回が行われるので破損等により修理を希望するものの調査であるが希望者も各區の民生委員に申出ること

スリ被害四件

二十六日の湯本町金刀比羅祭の賑いでスリが横行同日湯本署に屆出たスリの被害は次の四件に上つている

◇磐崎村長倉齋藤トシ子さん（一九）はオーバーのポケットから現金九百二十八円◇湯本町天王崎德升登志子さん（一六）は同じく財布に入れておいた百三十円◇江名町北町渡邊トク子さん（二三）は現金千三百円◇東京都葛飾區本田中原町伊藤精三さん（四三）はズボンのポケットから現金二千五百円

人權擁護委會に訴うの記事取消

廿五日附人權擁護委員會に訴うと題する記事は料理屋組合の幹部一名が裁判所を訪れたのを誤つて書いたもので全文を取消します、なお料亭と飲食店の感情的ないきさつは解消している

空巣に入られ 衣類を盜らる

二十六日午前七時半から午後一時半ころにかけ平市ネギ町印刷工阿部永次郎（三三）さん方では留守中、女物袷、單衣、等十點一万二千円相當を空巣にぬすまれた

天氣予報

二十七日【今晩明日とも】北西の風時々やや强く朝晩寒さきびしく多少雲が出るがよい天氣 海上は季節風强くしけているから各船舶とも御注意下さい、沿岸地方に對し今朝九時氣象特報發令

懸賞金五千圓

盗難自轉車を發見し、原型のままお知らせの方に賞金參千円贈呈、既に破損の場合はその程度に依つて減額贈呈す

犯人檢擧 の警察官乃至は犯人を指摘し、檢擧に至らしめた方には別に賞金貳千円贈る

盗難されたのは二十六日（日曜）午後一時二十分頃、平市内釜屋商店前

自轉車はダクラス號新品、發電ランプ付、特徴は車体に大型の三角看板を下げ『ブラジル』と大書、後部泥よけにもブラジルと印してある

右自轉車泥棒檢擧のため懸賞をかけます、特に自轉車業者の良心的御協力を切望す

いわき民報社 ブラジル
平市田町電一七六、一二二二

謹告

このたび左記一同は二月十五日附にて料理店の許可を頂きました。これはひとえに皆様の御愛顧と御聲援の賜と一同深く感銘致し厚く御禮申上げます。就きましては永らく御不便をおかけ致しましたが今後は御商談、御會合、社交に是非御利用の程御願い申上げます。又御家族連れにてお氣輕にお越し下さいませ。

西鳳 紺屋町（舊白井邸跡）電三五〇
味郷 三丁目三六 電七三六
榮ちゃん 三丁目五五 電三三三
菊よし 二丁目 電一〇七九
大國 南町（平舘通り）電六六〇
湖月 仲田町通り 電一〇七三
一の井 田町（三田小路）電一一〇九
梅本 仲町二一 電一〇九九
一平 一丁目一八 呼電一〇七九

東寶入社第一回東北巡演
市川小太夫劇團
日劇ダンシングチーム 特別出演

若い人にもよくわかる・解説つき・新歌舞伎
3月3日4日舊正15日16日 ヒルノ部12時 ヨルノ部6時 開演

早瀬亘作 辰巳姿女大盃 二幕
歌舞伎新十八番 熊谷蓮生物語 一幕 竹本連中 長唄連中
新歌舞伎・解説 立原博 大井徹夫
早瀬亘構成 獅子づくし 六景 日舞振付 琴吹千草 洋舞振付 深谷吉哉
1 連獅子 2 俄獅子 3 初出 4 勢獅子 5 越後獅子 6 石橋
M・K和洋合奏團

入場料 當日 二〇〇圓 前賣 一五〇圓 學生 一〇〇圓
團体入場の御相談に應じます

於 平市公會堂
主催 川徳演劇部
後援 東寶株式會社

前賣扱店
一丁目 金澤屋菓子店
二丁目 菊屋樂器店
驛前 高橋菓子店
五丁目 吉田や
田町 神谷藥局

商法改正要綱による株式の形體 (下)

門馬公一

會社が發行する株式の總數は法律上その最高限を定めては居りません最低限は發起人が一株以上を引受けなくてはならない關係上七株がその限度となりますが只設立の際にはその四分の一だけは發行されなければなりませんから設立の際にあまり授權株式の數を大きくするとその四分の一の株式の發行が困難となり從つて會社設立が困難なるのでこの點事實上の制限を受けることとなりましようが、會社成立後においてはこのような制約はありませんから定款の變更により授權株式の數を現實に發行された株式の四倍以上に改めても差支えないわけです、又取締役が發行出來る株式の總數まで發行してしまつたならば定款を變更し『會社が發行する株式の總數』を增加し再び取締役は定款に定められた株式の數まで發行することができるので現行法の樣に資本增加の煩鎖な手續を要しない故です、何定款には『會社が設立に際して發行する株式の總數』(會社發行の株での總數の四分の一を下ることを得ない)を定めることを要し、この數を定めた場合にはその全部を發行しその引受及び拂込がなければ會社は成立しないのであります

二、無額面株式とは株券に券面額を記載しない株式、從つてこれについて一株の金額の定のない株式であります、これに對し券面額を記載する株式と額面株式といつています、無額面株式はその發行の都度發行價額が定められることになり從つてそれが同じ會社の發行するものであつても必ずしも同一價格で發行されるとは限りません又會社が無額面と額面株式の双方を發行する場合でも同一價格で發行されるとは限らないし權利の內容も相互間において何等差異はなくその決議書は一株につき一個であり、各一株當り同額の利益配當を受けるのであり額面、無額面の別は株式の種類の別ではないのであります、この無額面株式もアメリカに普及した制度でその理論的根據としては、本來株式の價値は會社の財產狀態その他の事情により時々刻々に變化するものであり券面額と一致しないのは勿論これと何の關係もないものであり券面額の存在は却つて株式の價値を誤らしめるものであるという點にあり、その實益は、額面株式が券面額以下の價額で發行することができないのに對し、無額面株式にあつては市場の情況により實價相當の價額で發行することができ、資金の調達に便であるといわれて居ります

何株式讓渡の制限及び株券の裏書の禁止と認めないことに改正されます、會社の基本的方向の變更が株主總會において多數決によつて決められる以上、それに服することを欲しない少數株主に會社から離脫する自由又は投資を回收する自由が保障されていなければその保護に缺けるからであるのみならず株式の讓渡の制限は株式の民主化又は外國人の投資を妨る事となりそこで株式の讓渡制限することを定め得ないものとして何人でも容易に希望の株式を取得し得る途が開くと同時に何等にてもそれを手離して會社と關係を絕ち投資を回收し得る自由を保障したのであります、右と同じ趣旨から株券の裏書の禁止を定めることも禁止されたものです、一般に廣く行われている名義書換のための白紙委任狀は株式の讓渡を證すると書面からいうことができる白紙委任狀附株式讓渡は改正によつても有效であると解せられて居ります、即ちこの改正の趣旨は法律關係を單純明確化し株式の取得を容易なくしめようとしたものであります以上主として株式會社の設立に際しての株式に關し說明致しましたが商法が改正されれば既存會社に對しても當然適用され定款の變更其の他登記事項の變更等改正商法による株式會社としての形體を整えることになるでしょう、紙面が許されるならば要綱全般に對し說明したいが株式に關した概要のみを記しました(縣法務局平支局)

醫藥分業と防火問題

生活懇話會 賑かに論戰

平市生活懇話會二月例會は廿五日夜大工町の多田井笑次郎氏方で開いた、劈頭醫藥分業是か非かの問題について醫師側から大森、內木、藥劑士側から安達、阿康の四氏から種々所信の披瀝があつたが大体醫師側としては醫藥分業は現實の問題として患者の爲に幸福を齎さないと時期尙早論を述べ、これに對し藥劑士側からアメリカの現狀と醫藥分業は患者の經費が輕減され且つ醫者は醫術、藥劑士は藥學の研究に專念出來、醫療文化は急速に發達すると分業卽行論を述べこれに對し參會者の質問等あつた、次いで防火問題について井上消防署長から、全國及び本縣の火災狀況から本市の現況說明あり、本市の防火上消防署消防團の陣容並に機械器具は大体完璧だが防火上に必要な水道が惡い爲ポンプの效力を發揮出來ない、この爲市內に二十箇所位の貯水池を必要とし目下これが布設について研究中であり、防火上若し出火の際の早期鎭壓が大切で消防署への連絡は電話なら「火事」と云えば交換手はすぐ連絡することになつている、その他種々の注意等あつて有意義裡に散會

圖書館の利用一日八人

昨年度の利用狀況

平市敎育課の調査による公民館圖書部の昨年度の利用狀況は開館日數二百九十六日に對して閱覽人員は男二千百六十一人、女二百六十三人の計二千四百二十四人で一日平均わずかに八名と言つた程度、閱覽圖書數は單行本百三十三册雜誌十八百八十八册で一人一册半ということになるがそのほとんどは小說が讀まれて居る

なお昨年末までに購入したものでは單行本が九十五册雜誌八百九十四册、寄贈の單行本千百十七册、雜誌百七册、民事部貸與の單行本百十一册、雜誌百三十三册で總計二千四百十二册が藏書の現在數となつて居るがこの數多い圖書がわずかな人員にしか讀まれずに眠つている譯だ

石城歌話會

十二日開く

石城歌話會は三月十二日九時から湯本町佐野屋旅館で開催する、會費五十円、近詠一首湯本小學校鈴木謙四郞氏宛八日まで送稿のこと

苗代防鳥網

使用を奬勵

石城地方事務所では水稻苗代用の防鳥網が昨年度の防鳥方策として一番効果があがつたものとみて今年も使用するよう要望しているが使用希望者は左記に直接申込むことになつている

滋賀縣彥根市本町八二六、ホソエ防鳥網製作所で十坪用二百円、五坪用百円

眞つ裸で水垢離

江名の海の子 舊正の行事

△立春といえども未だ肌寒くりん烈の酷寒最中に江名町の海の子たちが海水で身をそそぎ太鼓をたたきながら諏訪神社に參拜、今年の大漁を祈禱している、正に海洋日本の逞ましき象徵でもあり活氣を呈している

▽これは舊正月七日から十四日迄行われる行事でハマの年男十五才から十八才の靑年たちが、朝と晩の二回に亘り水ごりをとり今年の大漁を祈願するもので、新しき漁夫としてスタートする誓でもあり全裸の群象の潑らつな姿は朝夕なに大洋を背影として美しく畫き出され人氣を呼んでいる

學校は樂しい所と思い込ませること

近く就學兒童に通知書送る

平市敎育課ではこの四月小學校に入學する生徒を三月二十五日午前九時から正午まで各入學學校に集めて身体檢査、兒童調査、家庭調査等を簡單に行うが、近く就學通知書と共に入學心得についての覺え書を父兄におくつて万全を期することになつた、入學心得としては左の如く要望している

▽入學準備としての服裝、學用品等は實用品補修品で間に合わせて經濟的な負擔を少くする▽敎科書學用品等は各學校の購買部で安價に良いものを斡旋する▽學校生活に堪えられるよう起床、就寢、食事等規律を守る習慣をつけさせて健康を保たせること、病氣のあるものは早く治療しておく

▽自分のことは自分でさせる▽自分のものと他人の物との見きわめをはつきりさせること▽入學の第一日に返事が出來ないばかりに六年を卒業するまで學校では無口で押し通してしまつたという生徒が每年二、三名居るので發言力、發表力をつけておくこと▽簡單な作法のしつけをつけておく

▽知的な指導は入學後徐々に敎育するから心配ない、百まで數えられる平假名が全部讀めるは自慢にならないからせいぜい自分の名前の讀める程度、玩具等で十位まで數えられる程度でよい▽そんなことをすると先生に叱られるとか先生に言いつける等と言つて學校をこわがらせず學校は樂しい處と思い込ませるようにする▽前もつて入學校の參觀をさせることもよい

映画案内 二十八日より

平文化 東京無宿

功(岡田)は父京平(淵田)と妹妙子を抱え生活に苦しむ、友人橋本には戀人とのリングをくれるがやがて職を求めてあせる功の前に橋本が立派になつて現われ瀬川(山村)に紹介され彼の許に高利貸を始めその中のよし子(若山)にひかれる、瀨川の女千枝子(山根)は功にひかれるがよし子の爲に身をひく、妹は死に父をばあやの家に預ける功はそこで附近に生家を持つよし子に會い父は二人の戀愛を祝福する、ばあやの娘の嫁入りの日功よし子をやがて迎えるため償いの道へ引返す、千葉泰樹監督の太泉映畫

平館 宵待草戀日記

大正三年の頃……夢二(若原)は不二彥を抱え妻たまき(森川)と別居生活、その頃女弟子彥乃(桂木)とスケッチに行き强くひかれるが二人の仲を告口され會えなくなる、『待てど暮せど…』京都に去つた夢二は彥乃と再會するがこれも告口される、彥乃は病床に臥し個展成功の彼は彼女危篤の報を手にする、敗日後傷心の彼はアメリカに立つ、監督原研吉

聚樂館5日間 十字軍

エルサレムに十字軍が向う中に英國リチヤード獅子王は王妃ベンレガリヤを伴い參加、十字軍の不和、奸臣の惡計のため彼女は自殺を決意するが敵將サラデインに救われ口說かれるが應じない、一方獅子王は危急をサラデインに助けられ彼女の釋放を迫るが容れられずかえつて彼女に動かされ講和、敵將も彼に對する彼女の愛情にうたれ二人を結ばせる十字軍遠征の史劇によるスペクタル篇パ社三五年作品☆

ゴム靴は ひようたん印

ゴム履物のお買求めには赤井村小川鄕驛前に大工場を持つ 岡本ゴム會社の「ひようたん印」をおすゝめ致します

堅牢、優美、底布を貼つて ハキ心地滿點…困難な購入券の現物化も地元工場の關係で右から左へ、もつとも迅速に運びます

營業種目
ゴム長靴
ゴム半長靴
學童長靴
學童淺靴
學童布靴

ゴム履物卸登錄店
磐城物產株式會社
平市田町(いわき民報社內)電話一七六

小兒科 內科
蓬來醫院
平市大町四二(木村醫院隣)電話一〇三二番

貯蓄の華
勸銀福德預金
幸運賞…100万圓
その他空くじなし
一口 千円 期間六ヶ月
3月15日まで取扱
日本勸業銀行平支店

平市五丁目
(久) 釜屋商店
電九・九九・九九九

技術と傳統を誇る安價提供の
大塚へ
平市三田小路 電七七

松崎眼科醫院
內鄕第二イワキ隣
電話(綴)一二番

春が來る!
破れをツクロイ
キレイに磨いて
待ちましょう
硝子タイル瀨戸を磨く
『グラスミー』
板硝子割當證明書取扱店
平市長橋町三〇 吉村ガラス商工 電話六八九番
平市銀座通りハナブサ 平英ガラス商工 電話九五八番
平市新川町六 新妻ガラス店 電話一四二番

食道樂
江戸前 すし
◆立喰◆出前◆
江戸川
平市才槌小路電一〇二一

平館
28日より
宵待草戀日記
『待てど暮せど來ぬ人を
宵待草のやるせなさ
今宵は月も出ぬそうな…』
【雜誌ロマンス連載】
熱狂的好評を受けた純情小說の映畫化
若原雅夫 三井弘次
桂木洋子 清水一郎
津島惠子 長門美保

平文化
二十八日より
東京無宿
岡田英治 淵田研二 小村聰 若山セツコ 山根壽子 逢初夢子
「惡」に引ずられる人間の弱さ、這いあがろうと泥沼に浮き沈みしながらしかも更生の道を見出す『善』なる青年の「こころのたたかい」を描いて暗い世界に墮ちようとする人達に小さな自制を忘れた大きな悲劇が生れる

聚樂館
28日より五日間
十字軍
見よ彩られし歴史の一頁!
異鄕の戀を秘めて雄大きわみなき
十字軍遠征を描く
ロレッタ・ヤング
ヘンリイ・ウイルコクスン 主演
パラマウント超大作 セシル・B・デミル監督